

学会認定・臨床輸血看護師制度 カリキュラム

■ 講習会、病院研修での看護師教育

1. 認定試験前日の講習会

(講義形式:「看護師のための臨床輸血 学会認定・臨床輸血看護師テキスト第2版」を使用)

2. 筆記試験の合格者に対する日本輸血細胞治療学会の指定施設での1日間の研修 (別記:学会認定・臨床輸血看護師制度 病院研修カリキュラム参照)

■ 基本カリキュラム

1. 基礎医学(循環生理、免疫、造血システムなど輸血に関するもの)

2. 輸血療法の考え方と各科の輸血

- ・ 輸血療法の実施に関する指針および血液製剤の使用指針
- ・ 輸血療法の考え方(輸血療法の意義、輸血療法の選択;自己血と同種血、同種血輸血の代替法)
- ・ 内科の輸血療法(血液疾患の輸血、内科一般の輸血、移植と輸血)
- ・ 外科の輸血療法(予定外科手術の輸血、T&SとMSBOS、緊急大量輸血)
- ・ 産婦人科の輸血療法(産科危機的出血、血液型不適合妊娠)
- ・ 小児の輸血療法(未熟児貧血、新生児溶血性疾患を含む)
- ・ 危機的出血への対応ガイドライン

3. 血液製剤と管理

- ・ 種類、目的、使用上の留意点(生物由来製剤を含む)
保存法、有効期限、取扱い(外観観察、新鮮凍結血漿の融解法)
- ・ 輸血管理(病棟、外来、手術室など)
- ・ 輸血部門における管理と供給

4. 輸血の実際

- ・ 輸血に必要な器材と使用上のポイント
輸血のルート、輸血針の太さ(成人、小児)、輸血セット、輸血速度など
- ・ 輸血手順・手技
施行時のチェックポイント、事前準備、輸血の照合、患者確認など
- ・ 輸血前後の患者ケア
輸血前、輸血開始後5分間、輸血15分後、輸血終了時のバイタルチェック
- ・ 輸血副作用の対応と予防(救急蘇生を含む)
輸血副作用の種類と症状、副作用出現時の対処手順、ABO血液型不適合輸血の治療法、輸血関連急性肺障害の治療法など
- ・ 輸血とリスクマネジメント
ヒヤリ・ハット事例と対策

5. 輸血検査

- ・ ABO式血液型、Rh式血液型、交差適合試験、不規則抗体スクリーニング

6. 輸血療法に関する倫理と法制度

- ・ インフォームドコンセント
輸血同意(書)に必要な説明項目
- ・ 宗教と輸血
- ・ 安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律
- ・ 改正薬事法

- ・ 生物由来製品被害救済制度
- ・ 血液製剤等に係る遡及調査（輸血前後の感染症検査を含む）
- ・ 看護職に問われる法的責任
- ・ 輸血療法委員会
- ・ 献血制度
- 血液製剤の製造までの流れ、日本赤十字血液センターの安全対策
- ・ 血液製剤の薬価

7. テキスト

看護師のための臨床輸血 学会認定・臨床輸血看護師テキスト(第2版).
中外医学社